

会議録(要旨)

会議名	第27期小金井市公民館企画実行委員の会議 第15回		
事務局	公民館本館		
開催日時	令和5年10月3日(火) 午前10時～午前11時30分		
開催場所	公民館本館 学習室B		
出席委員	近江委員 大木委員 菅沼委員 照井委員 藤原委員 武藤委員		
欠席委員	なし		
事務局員	落合 金子 近藤		
傍聴の可否	可	傍聴者数	なし
	1 公民館運営審議会の報告 2 本館主催事業の報告について (1)令和5年度「生きがい広場」前半アンケート集計結果について 3 本館主催事業の計画について (1)令和6年度高齢者学級について (2)市民講座検討案について (3)成人学校「自然観察会」について 4 令和6年度本館主催事業に係る検討資料について 5 その他		

会議結果

司会：照井委員

1 公民館運営審議会の報告

令和5年7月12日（水）に開催された内容について報告。

今年9月から期が変わることとなるが、施設の有料化については次期37期において決定をしていく方向性で、今後引継ぎがされていくことに。

2 主催事業の報告について

(1) 令和5年度「生きがい広場」前半アンケート集計結果について

【企画実行委員からのご意見】

やはり受け身の講座よりも、いかに受講生が参加でき、コミュニケーションを取って仲良くなれるかが重要視される講座。班別活動は積極的に取り入れていくと良いのでは。

3 主催事業の計画について

(1) 令和6年度高齢者学級について 【以下、全て企画実行委員からのご意見】

・野外学習の開催や行先について

社会福祉協議会所有の無料大型バスが使えなくなった（8～10年前？）こともあり、確かに見直す時期という感もあり、その予算を他に回せば良いと思う。その一方で、予算の懸念もあると思うが、それだけで高齢者学級の目玉とも言える野外学習を止めてしまわない工夫も必要では。例えばもっと参加者から費用を徴収したら？の声が出たが、旅行法にも関わるので難しい。

・学級生の人数について

40名は多いと思う、親睦も図るスペース確保のためには30名も多いのでは。全館統一で人数を決める必要は無く、各館の設備や状況に応じてでも良いのでは。

・定員割れになった際の対応について

各館の横連携は取るべきだと思うので、当落結果の通知の際に、他館の空きをお知らせする方向で良いのでは。

・その他

受講生の参画意識を高めるためにも準備会を開催し、希望を講座に反映するなどの仕組みは必要では。準備会に参加しても実際に参加できずというのがネックならば、例えば5人の枠を設け、翌年度の参加枠を確保する等の工夫をしたら良いのでは。

(2) 市民講座検討案について
【企画実行委員からのご意見】

- ・防災については、9月の高齢者学級と被るので不要では。自治会の現状と防災を絡めた講座ができたらと当初は考えたが、やはりそもそも自治会について市民が興味関心を持っているか、開催しても人が集まるかは不安。

次回9/5に各自案を持ち寄りつつ、令和5年度の残り3講座内容について検討する。

(3) 成人学校「自然観察会」について

こちらの講座についてはこの方向性で決定とし、実施に向け詳細を詰めていく。
残り2講座については、また次回企画実行委員会で諮り決定していく。

4 令和6年度本館主催事業に係る検討資料について

来年度の方向性を、10月の企画実行委員会では決定が必要になる。本館で実際に検討が必要なのは、市民講座の6講座、成人学校の4講座分。予算確保の必要性もこの段階で決定。

【企画実行委員からのご意見】

- ・本館があまりできていない、子供向けや若者向けを増やしたら？
参加や体験型を増やしたい
- ・ターゲット層の違いを明確に打ち出したら良いのでは

5 その他

- ・8月19日（土）の市民映画会、AMは菅沼委員、PMは藤原委員が参加

次回開催は9月5日（火）10時より 司会担当：藤原委員

以上